



## 2009年度第7回理事会議事録

1. 開催日時：2010年5月27日（木）  
12時30分～13時30分
2. 開催場所：幕張メッセ国際会議場展示別室3  
(千葉市美浜区)
3. 理事の総数：20名（2010年5月27日現在；  
定足数14名）
4. 出席理事数：19名（内訳：本人出席16名；  
藤井理行、山田知充、佐藤篤司、成田秀明、  
力石國男、青木輝夫、阿部修、磯崎正則、  
神田健三、水津重雄、角川咲江、竹内望、  
竹内由香里、西村浩一、山崎剛、横山宏太郎、  
委任状出席3名；上田保司、苦米地司、  
雪野昭寛）  
(監事オブザーバー：上田 豊)
5. 議事

西村理事（総務委員長）が定款27条に基づき理事会の成立を確認した。議事録署名人として竹内理事（財務委員長）と西村理事（総務委員長）が指名された後、藤井会長が議長となり議事が進行された。

- 1) 2009年度事業報告・決算報告・監査報告の承認  
阿部理事（事業委員長）より資料1-1に基づき2009年度事業報告書について説明があり、原案どおり承認された。竹内理事（財務委員長）より資料1-2に基づき2009年度決算報告（案）について、概要に加え、前回の理事会の議決にもとづき、新会計基準（公益法人会計平成16年版）にて決算を行い財務諸表を作成したこと、計算方法の変更に伴い昨年度末の資産が減少したこと、資金の範囲の変更にともない会費等の計算方法が変更されたことについて説明があり、原案どおり承認された。

上田監事より資料に基づき2009年度監査結果について適正であったことが説明された。

- 2) 2010年度通常総会議案の承認について  
西村理事（総務委員長）より資料2に基づき2010年度通常総会資料について説明があり、全会一致で承認された。

## 6. 報告

- 1) 北海道支部長の交代に伴う理事の交代について  
西村理事（総務委員長）より北海道支部長の交代に伴う理事交代の説明があり、細則第12条1項により高橋修平北海道支部長が理事となる旨の報告があった。
- 2) 会員異動について  
西村理事（総務委員長）より資料3に基づき、新入会員および会員異動状況について報告があつた。
- 3) 支部分科会の事業と会計の見直しについての提案  
竹内理事（財務委員長）より資料4に基づき支部分科会の事業と会計の見直しについて提案があり、各支部分科会等で検討を進めていただきたい旨の依頼があつた。

## 7. その他

- 1) 佐藤理事（学術委員長）より2010年度IGS（国際雪氷学会）札幌シンポジウムについての準備状況の報告があつた。

## 添付資料

- 1-1 2009年度事業報告書/（参考資料）各委員会活動報告の詳細
- 1-2 貸借対照表/正味財産増減計算書/財産目録/財務諸表に対する注記/2009年度収支計算書（案）/収支計算書に対する注記/内訳（会費収入・前受金・未収金・棚卸資産残高・預り金）/支部分科会収支内訳/決算グラフ/監査報告書
- 2 社団法人日本雪氷学会2010年度通常総会資料
- 3 社団法人日本雪氷学会会員異動状況（2010.5.24現在）
- 4 支部分科会の事業と会計の見直しについての提案

## 2010 年度第 1 回理事会議事録

1. 開催日時 : 2010 年 5 月 27 日 (木)  
18 時 00 分～18 時 15 分
2. 開催場所 : 幕張メッセ国際会議場 203  
(千葉市美浜区)
3. 理事の総数 : 20 名 (2010 年 5 月 27 日現在 ;  
定足数 14 名)
4. 出席理事数 : 19 名 (内訳 : 本人出席 15 名 ;  
藤井理行, 高橋修平, 佐藤篤司, 成田秀明,  
力石國男, 青木輝夫, 阿部 修, 神田健三,  
水津重雄, 角川咲江, 竹内 望, 竹内由香里,  
西村浩一, 山崎 剛, 横山宏太郎, 委任状出席  
4 名 ; 磯崎正則, 上田保司, 苦米地司, 雪  
野昭寛)  
(オブザーバー : 山田知充)

### 5. 議 事

西村理事 (総務委員長) が定款 27 条に基づき理事会の成立を確認した。議事録署名人として竹内理事 (財務委員長) と西村理事 (総務委員長) が指名された後、藤井会長が議長となり議事が進行された。

#### 1) 2010 年度副会長の互選及び承認

細則第 23 条に基づき、高橋修平理事が 2010 年度理事により副会長として互選された。また定款第 14 条に基づき、佐藤篤司理事を筆頭副会長とすることが了承された。

## 2010 年度通常総会議事録

**開催場所 :** 幕張メッセ国際会議場 203

(千葉市美浜区)

**開催日時 :** 2010 年 5 月 27 日

15 時 30 分～18 時 00 分

**成立要件 :**

司会の西村浩一理事（総務委員長）が定足数を確認し、定款第 27 条に基づき総会の成立と開会を宣した。

正会員の総数 : 930 名 (2010 年 5 月 27 日現在 ; 定足数 : 465 名)

出席した正会員の総数 : 517 名 (内訳 : 本人出席 31 名、委任状出席 486 名)

**議長選任及び議事録署名人の選出 :**

定款第 26 条の定めるところにより、会長藤井理行理事を議長に選任した。続いて、議長が定款第 29 条の定めるところにより、出席者を代表する議事録署名人として西村浩一理事（総務委員長）、竹内望理事（財務委員長）の 2 名を指名し、議案の審議に入った。

**議 事**

**第 1 号議案 2009 年度事業報告、決算報告及び監査報告の承認に関する件**

総会資料に基づき、2009 年度の事業報告が阿部修理事（事業委員長）より、収支決算報告が竹内望理事（財務委員長）より説明された。さらに上田豊監事から事業内容ならびに収支計算書等の書類は適正であったとの監査報告がなされた。以上の説明および報告の後、賛成多数で承認された。

**第 2 号議案 2010 年度事業計画及びこれに伴う収支予算について**

総会資料に基づき、2010 年度の事業計画が阿部修理事（事業委員長）より、収支予算が竹内望理事（財務委員長）より説明され、賛成多数で承認された。

**第 3 号議案 役員の交代について**

総会資料に基づき、西村浩一理事（総務委員長）より北海道支部長の交代に伴う役員交代について説明があり、細則第 12 条 1 項により高橋修平北海道支部長が新しく理事となることが承認された。

**その他 公益法人制度改革への対応について**

西村浩一理事（総務委員長）より公益法人制度改革への対応について説明があり、出席者との意見交換が行われた。

**議長の解任**

通常総会の議案のすべての審議が終了したことを見出し、司会者西村浩一理事（総務委員長）が議長を解任した。

**報告事項**

**2010 年度井上フィールド科学研究基金助成対象の発表**

横山宏太郎理事（井上フィールド科学研究基金運用委員長）より、井上フィールド科学研究基金による今年度助成対象者が発表された。

**閉 会**

司会者西村浩一理事（総務委員長）が閉会を宣言し解散した。

なお、総会終了後に次の話題提供 2 件があり、40 名が参加した。

「ブータンの自然災害」

小森次郎（名古屋大学）

「寒極の地 シベリア・オイミヤコン」

高橋修平（北見工業大学）

通常総会の各議案の詳細は次のとおりである。

**第 1 号議案 2009 年度事業報告、決算報告及び監査報告の承認に関する件**

**I. 事業報告**

別添 A (p. 354) 参照

**II. 決算報告**

別添 B (p. 357) 参照

**III. 監査報告**

社団法人日本雪水学会

会長 藤井 理行 殿

2010 年 5 月 19 日

社団法人日本雪水学会

監事 上田 豊

監事 三橋 博巳

民法第 59 条および本学会定款の定めるところにしたがい、2009 年度（2009 年 4 月 1 日～2010

年3月31日)における、社団法人日本雪水学会の会計ならびに業務の監査を実施した結果、以下の通り報告する。

## 1. 監査の方法

- (1) 本法人財産については、決算報告書、経理関係書類ならびに証憑類を閲覧、照合するなど、必要と思われる監査手段を用いて、経理処理と財産管理の正確性および的確性を検証した。
- (2) 理事の業務執行状況については、理事会へのオブザーバー出席および各種事業に関わる書類の閲覧などを行い、その適法性および妥当性を検討した。

## 2. 監査意見

- (1) 経理および財産管理については、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表および財産目録の記載は会計帳簿等の記載と一致し、適正に執行されたことを証する。
- (2) 当学会の2009年度決算は、支出合計と収入合計は、ほぼ均衡となつたが、これは基金か

らの繰り入れがあつたことによる。事業費および管理運営費等の実質的な財政状況は概ね健全であると言える。

- (3) 公益法人制度改革にともなう会計方針の変更是、適切であると認められる。
- (4) 公益法人制度改革にともない、事業毎の収支バランスが求められており、収入に対する本部並びに支部の事業の在り方の見直しが必要である。
- (5) 理事の業務執行および組織の運営については、法令ならびに学会定款に背くもしくは不適正な行為はなく、かつ各委員会の業務は適切に行われたことを認める。

## 第2号議案 2010年度事業計画及びこれに伴う 収支予算について

### I. 事業計画

別添C (p. 365) 参照

### II. 収支予算書

別添D (p. 366) 参照

## 別添 A

## 2009 年度 事業報告書

事業分類	小分類	事業名	担当
(定款第5条1号) 雪水及び寒冷に関する調査、研究	調査	雪氷災害調査チームによる調査(2件)	北海道支部
		山岳雪質調査(2月24日～25日/奥日光)	関東以西支部
		「富士山調査検討」活動 第一回会議(2009年6月2日/東京・化学会館)	関東以西支部
		雪合宿の実施 (2010年2月14日～2月16日/石川県 研修・交流の里「白山里」/参加者23名)	雪氷化学分科会
	研究	氷河の研究・調査活動に対する援助と啓蒙	氷河情報センター
		世界各地の氷河研究に関する資料等の収集と提供	氷河情報センター
		南極観測将来計画検討WGでの研究計画の検討	極地雪水分科会
		研究会の開催(10月2日/札幌・北海道大学/講演:3件 参加者:45名)	雪崩分科会
		衛星・海氷用語の見直し	衛星観測分科会
		JPGU関連セッションについての議論	気象水文分科会
		井上フィールド科学研究基金による研究助成(1件)	本部(学術)
(定款第5条2号) 雪水及び寒冷に関する研究会、講演会、展示会等の開催	研究発表会	2009年度雪氷研究大会の開催 (9月29日～10月3日/北海道大学学術交流会館/日本雪工学会と合同)	本部(事業)
		公開シンポジウム「雪氷楽会in SAPPORO」の開催	本部(事業)
		※文部科学省平成21年度科学研究費補助金による (10月3日/札幌市円山動物園//参加者:2500名)	
		日本地球惑星科学連合2009大会レギュラーセッション (「雪氷学」「雪氷圏と気候」「コアが拓く地球環境変動史」)の開催 (5月20日～21日/幕張メッセ国際会議場)	本部(事業)
		北海道支部研究発表会の開催 (6月23日/北大百年記念会館/発表:27件 参加者:153名)	北海道支部
		東北支部研究発表会の開催(5月8、9日/福島大学/発表:21件)	東北支部
		北信越支部研究発表会・製品発表検討会の開催 (5月16日/加賀市セミナーハウスあいりす/参加者:65名)	北信越支部
		2009年度雪氷物性シンポジウムの開催 (10月2日/札幌市/講演:2件 参加者:18名)	雪氷物性分科会
		研究セッション「領域・流域スケール雪氷変動解明のためのモデリングと リモートセンシング」の開催 (10月2日/北海道大学学術交流会館小講堂/話題提供:6件 参加者:46名)	気象水文分科会/ 衛星観測分科会
		研修会	本部(事業)/ 雪崩分科会
		第20回雪崩対策の基礎技術研修会の開催 (1月21～22日/新潟県湯沢町/参加者:39名)	北海道支部
		春の講演会の開催 (5月12日/北大術交流会館小講堂/講演:2件 参加者:87名)	東北支部
		地域講演会の開催(12月19日/帯広市/参加者:52名)	東北支部分科会
		特別講演会の開催(5月8日/福島大学/講演:1件)	東北支部分科会
		地方講演会の開催(2月22日/弘前大学/講演:4件 参加者:50名)	東北支部分科会
		積雪観測講習会の開催(2月23日/弘前大学/参加者:22名)	東北支部分科会
		講演会の開催(4月13日/長岡市/参加者:78名)	北信越支部分科会
		講演会の開催(7月11日/松本市/参加者:125名)	北信越支部分科会
		講演会の開催(3月19日/長岡市/参加者:87名)	北信越支部分科会
		見学会(第15回雪形ウォッチング)の開催 (5月23,24日/青森県弘前市周辺/参加者:56名)	北信越支部分科会
		学習会の開催(8月4日/松本市/参加者:56名)	北信越支部分科会
		積雪観測講習会の開催(2月13日/長岡市/参加者:33名)	北信越支部分科会
		※北信越支部・関東以西支部共催	関東以西支部分科会
		雪氷研究大会におけるオーガナイズドセッションの開催 (9月30日/札幌)	氷河情報センター
		オーガナイズドセッション「NEEM計画」の開催 (9月30日/北海道大学学術交流会館/参加者:35名)	極地雪水分科会
		講演会「凍土研究の過去と未来」の開催 (9月30日/札幌/講演3件 参加者:26名)	凍土分科会
		第13回全国山岳・スキーフェスティバル開催 (2010年4月9日開催)の開催に向けた準備	雪崩分科会
		講演会の開催(9月30日/北大百年記念会館会議室/講演:3件 参加者:35名)	雪氷工学分科会
		講演会の開催(9月29日/北海道大学/講演:1件 参加者:40名)	雪氷化学分科会
		講演会の開催(9月30日/北海道大学学術交流会館)	吹雪分科会

## 2009年度 事業報告書(続き)

事業分類	小分類	事業名	担当
(定款第5条2号) 雪水及び寒冷に 関する研究会、 講演会、展示会 等の開催	普及・ 啓発	巡回・雪氷写真展パネル制作および貸出し	本部(広報)
		入会のしおり刷新	本部(広報)
		第28回混相流シンポジウムの共催(主催:日本混相流学会)	本部(事業)
		混相流年会講演会2009の協賛(主催:日本混相流学会)	本部(事業)
		第57回レオロジー討論会の協賛(主催:日本レオロジー学会)	本部(事業)
		第37回可視化情報シンポジウムの協賛(主催:(社)可視化情報学会)	本部(事業)
		可視化情報学会全国講演会の協賛(主催:(社)可視化情報学会)	本部(事業)
		日本地熱学会平成21年学術講演会の協賛(主催:日本地熱学会)	本部(事業)
		「防災・安全・復興に関する国際シンポジウム」の後援 (主催:中越防災安全推進機構)	本部(事業)
		平成21年度「雪崩防災週間」の後援(主催:国土交通省、都道府県)	本部(事業)
		平成21年度雪崩防災シンポジウムの後援(主催:国土交通省、栃木県)	本部(事業)
		ゆきみらい2010 in 青森の後援(主催:「ゆきみらい2010in青森」実行委員会)	本部(事業)
		第25回北方圏国際シンポジウムの後援 (主催:紋別市、オホツク海・氷海研究グループ)	本部(事業)
		各種講演会等の共催、後援	北海道支部/ 北信越支部
		支部ホームページの運営・更新	北海道支部/ 東北支部/ 北信越支部
		支部メーリングリストの運営・運用	北海道支部/ 関東以西支部
		関連集会、セミナーの後援(永久凍土のモニタリングと変動に関する研究集会、 雑誌「雪水」71巻3号掲載の氷河情報センターニュースNo.31ならびに 極地雪氷分科会HPの更新並びにこのHPを利用した極地雪氷に関する情報発信 極地雪氷データベースの検討)	凍土分科会
		分科会ホームページおよびメーリングリストの管理と更新	氷河情報センター
		分科会ホームページの運営と管理	極地雪氷分科会
		分科会メーリングリストの運営	極地雪氷分科会
		褒賞	凍土分科会/ 雪崩分科会
		日本雪氷学会賞の選考・表彰	雪氷工学分科会/
		中谷宇吉郎科学奨励賞の候補者推薦	雪氷化学分科会
		2009年度東北雪氷賞の表彰(2件)	雪氷化学分科会/
		2009年度北信越支部賞の表彰(4件)	吹雪分科会
(定款第5条3号) 会誌その他 資料の刊行	学会誌	「雪氷」第71巻3号(5月15日発行), 4号(7月15日), 5号(9月15日), 6号(11月15日), 第72巻1号(2010年1月15日), 2号(3月15日)の刊行 発行部数1400部(第72巻1号, 2号は1300部) 英文誌「Bulletin of Glaciological Research (BGR)」Vol.27の刊行 (オープンアクセス電子ジャーナルとしてインターネット上で公開)	本部(編集)
	支部等 機関誌	北海道支部機関誌「北海道の雪氷」28号(冊子体及び電子出版)の刊行 東北支部機関誌「東北の雪と生活」24号の刊行 北信越支部機関誌「雪氷北信越」29号の刊行 北海道支部ニュースレターの刊行No.33, 34, 35の刊行 東北支部ニュースレターNo.46~49の刊行 雪崩分科会ニュースレターNo.43, 44の刊行	本部(BGR)
	その他 出版物	積雪観測ガイドブックの編集 雪氷ダイレクトリ(会員名簿・学会案内)の発行 北海道支部創立50周年記念誌出版 極地雪氷用語集の改訂の検討 「雪氷」吹雪特集号の編集 「雪氷」雪氷物性特集号の編集	北海道支部 東北支部 北信越支部 北海道支部 東北支部 雪崩分科会
			本部(事業)
			本部(広報)
			北海道支部
			極地雪氷分科会
			吹雪分科会
			雪氷物性分科会

## 2009 年度 事業報告書 (続き)

事業分類	小分類	事業名	担当
(定款第5条4号) その他この法人 の目的達成に 必要な事業	管理事項	2009年度通常総会の開催(5月21日) 理事会7回の開催(第1回 5月21日/第2回 8月24日～9月4日(文書審議)/ 第3回 10月1日/ 第4回 2010年1月6日～1月18日(文書審議)/ 第5回 2月10日/第6回 3月17日/第7回 5月27日) 評議員会の開催(10月1日) 各委員会の開催 北海道支部総会の開催(5月12日/北大学術交流会館小講堂) 東北支部総会の開催(5月8日/福島大学) 北信越支部総会の開催(5月16日/加賀市セミナーハウスあいりす) 関東以西支部総会会の開催(4月17日/東京・化学会館) 各支部理事会の開催 北信越支部理事・監事合同会議の開催(3回:うち1回は文書審議) 北信越支部顧問・評議員会の開催(1回) 関東以西支部役員会の開催(4回) 関東以西支部臨時総会の開催(12月9日/東京・化学会館) 関東以西支部役員選挙(12月18日～2010年3月31日) 氷河情報センター総会の開催(9月30日/札幌) 極地雪水分科会総会の開催(9月30日/北海道大学/参加者:35名) 凍土分科会総会の開催(9月30日/札幌) 雪崩分科会総会の開催(10月2日/札幌・北海道大学/参加者:45名) 雪氷物性分科会総会の開催(10月2日/札幌市) 衛星観測分科会総会の開催(10月2日/北海道大学/参加者:7名) 雪水工学分科会総会の開催(第17回/9月30日/北海道大学) 雪水化学分科会総会の開催(9月29日/北海道大学) 気象水文分科会総会の開催(10月2日/北海道大学) 吹雪分科会総会の開催(9月30日/北海道大学学術交流会館) 活動支援基金を利用した事業の検討	本部(総務)  各委員会 北海道支部 東北支部 北信越支部 関東以西支部 各4支部 北信越支部 北信越支部 関東以西支部 関東以西支部 関東以西支部 氷河情報センター 極地雪水分科会 凍土分科会 雪崩分科会 雪氷物性分科会 衛星観測分科会 雪水工学分科会 雪水化学分科会 気象水文分科会 吹雪分科会 氷河情報センター

## 会員数推移

	2009.3.31	2010.3.31
正会員	922	867
名誉会員	11	10
終身会員	50	50
特別会員	18	18
賛助会員	76	78
購読会員	105	105

## 別添 B

**2009 年度収支計算書**  
(2009 年 4 月 1 日から 2010 年 3 月 31 日まで)

単位(円)

	2009 年度予算額	2009 年度決算額	増減
<b>I. 事業活動収支の部</b>			
事業活動収入			
1. 基本財産運用収入			
基本財産利息	309,300	309,300	0
井上基金利息	293,000	293,000	0
2. 会費収入			
正会員費会費	6,583,920	6,773,000	-189,080
特別会員費	580,000	580,000	0
賛助会員費	3,250,000	3,170,000	80,000
講読会員費	1,320,000	1,366,000	-46,000
分科会員費	85,000	46,000	39,000
支部会員費	0	0	0
3. 事業収入			
研究大会収入	2,542,500	3,898,472	-1,355,972
研修会収入	970,000	1,346,300	-376,300
出版収入	3,380,000	4,484,273	-1,104,273
4. 助成金収入			
科学研究費補助金	950,000	900,000	50,000
5. 寄付金収入			
調査寄付金	0	500,000	-500,000
6. 雜収入			
中谷奨励賞選考委託	300,000	300,000	0
受取利息	11,010	27,038	-16,028
雑収入	15,000	15,927	-927
7. 公益事業準備資金取崩収入			
公益事業準備資金取崩収入	6,860,000	6,860,000	0
事業活動収入計	<b>27,449,730</b>	<b>30,869,310</b>	<b>-3,419,580</b>
事業活動支出			
1. 事業費支出			
調査研究事業	1,115,000	423,163	691,837
研究会研修会事業	6,710,500	6,441,726	268,774
出版事業	8,091,600	7,962,060	129,540
2. 管理費支出			
事務費	1,469,380	1,437,071	32,309
給与等人事費	4,300,000	4,571,709	-271,709
家賃・共益費	2,922,000	2,922,000	0
会議費	716,000	592,750	123,250
役員選挙費	0	0	0
支払い手数料	150,000	216,586	-66,586
雑費	30,000	609,023	-579,023
支部管理費	859,435	611,826	247,609
3. 公益事業準備資金繰入支出			
公益事業準備資金繰入支出	1,000,000	5,059,146	-4,059,146
事業活動支出計	<b>27,363,915</b>	<b>30,847,060</b>	<b>-3,483,145</b>
事業活動収支差額	<b>85,815</b>	<b>22,250</b>	<b>63,565</b>
<b>II. 投資活動収支の部</b>			
投資活動収入	0	0	0
投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
当期収支差額	<b>85,815</b>	<b>22,250</b>	<b>63,565</b>
前期繰越収支差額	<b>5,801,575</b>	<b>3,155,256</b>	<b>2,646,319</b>
次期繰越収支差額	<b>5,887,390</b>	<b>3,177,506</b>	<b>2,709,884</b>

## 収支計算書に対する注記

### 1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収会費、前受会費、未収金、前払金、仮払金、立替金、未払金、前受金、及び預り金を含める。

前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	3,380,442	5,897,001
未収会費	2,166,000	1,844,000
未収金	38,000	333,903
合 計	5,584,442	8,074,904
前受会費	2,332,000	4,844,000
未払金	49,400	0
預り金	47,786	53,398
合 計	2,429,186	4,897,398
次期繰越収支差額	3,155,256	3,177,506

新会計基準の採用により、下記科目の計算方法が以下の通り変更される。

科目	新会計基準	旧会計基準
<b>正味財産増減計算書科目、収支計算書科目</b>		
<b>経常収益</b>		
受取会費	前年度納入会費（前受）+会費（当該年度納入）+未 収会費 (当該年度の会費を受取会費とする)	前年度までの未収会費+当該年度会費+次年度前受 会費 (当該年度に振り込まれた現金を受取会費とする)
各収入	未収金は収入計上	未収金は収入計上しない
<b>経常費用</b>		
未収会費放棄損	3年超の未収会費は、回収不能損として支出計上	支出計上しない
未収金放棄損	回収不能の未収金は、支出計上	支出計上しない
棚卸し放棄損	2年超の棚卸財産は、放棄損として支出計上	支出計上しない
各支出	未払い金は支出計上	未払い金は計上しない
<b>貸借対照表科目</b>		
未収会費	過去3年間の未収会費 (各年度末に計上した未収会費、前年度会費)	過去3年間の未収会費+次年度前受未収会費 (会員名簿をもとに計算)
未収金	当該年度請求の未収合計額 (該当収入に計上、回収時は収入ではなく未収金減)	当該年度請求の未収合計額 (該当収入に計上しない、回収時は収入計上)
前受金	次年度前受正会員費 (前受未収は未収会費に計上しない)	次年度前受け正会員費 (前受未収は未収会費に計上)
未払い金	請求を受けた未払い金の合計額 (該当支出に計上、支払い時に支出ではなく未払い金減)	請求を受けた未払い金の合計額、支出に計上しない (該当支出に計上しない、支払い時に支出計上)

## 正味財産増減計算書

(2009年4月1日から2010年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	2009年度	2008年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
1. 基本財産運用益	602,300	581,400	20,900	
基本財産受取利息	309,300	288,400	20,900	
井上基金利息	293,000	293,000	0	
2. 公益事業準備資金運用益	24,293	7,668	16,625	
公益事業準備資金受取利息	24,293	7,668	16,625	
3. 受取会費	11,935,000	12,669,000	-734,000	
正会員会費	6,773,000	7,302,000	-529,000	
特別会員会費	580,000	580,000	0	
賛助会員会費	3,170,000	3,250,000	-80,000	
購読会員会費	1,366,000	1,444,000	-78,000	
分科会会費	46,000	93,000	-47,000	
支部会員費	0	0	0	
4. 事業収益	9,729,045	5,614,345	4,114,700	
研究会、講演会、展示会等の開催 (2)	5,244,772	3,710,409	1,534,363	
全国大会収入	3,898,472	3,286,409	612,063	
国際研究集会収入	0	0	0	
支部・分科会研究発表会	0	0	0	
研修・見学会収入	1,346,300	424,000	922,300	
講演・談話会収入	0	0	0	
会誌その他資料の刊行 (3)	4,484,273	1,903,936	2,580,337	
「雪水」収入	1,699,916	1,115,050	584,866	
「BGR」収入	262,030	231,040	30,990	
支部・分科会機関誌	373,580	435,370	-61,790	
その他出版物(本部)	292,030	29,920	262,110	
その他出版物(支部・分科会)	1,777,086	0	1,777,086	
複写・版権料	79,631	92,556	-12,925	
5. 受取補助金等	900,000	800,000	100,000	
公開シンポジウム	900,000	800,000	100,000	
6. 受取負担金	300,000	300,000	0	
中谷奨励賞選考委託	300,000	300,000	0	
7. 受取寄付金	500,000	550,000	-50,000	
雪崩調査活動	500,000	500,000	0	
その他寄附金	0	50,000	-50,000	
8. 雜収益	18,672	38,637	-19,965	
受取利息	2,745	12,997	-10,252	
雑収入	15,927	25,640	-9,713	
経常収益計	24,009,310	20,561,050	3,448,260	
(2) 経常費用			0	
1. 事業費	14,826,949	10,151,373	4,675,576	
調査、研究(1)	423,163	930,121	-506,958	
研究助成費	200,000	380,000	-180,000	
調査活動支出	223,163	550,121	-326,958	
研究会、講演会、展示会等の開催 (2)	6,441,726	4,440,332	2,001,394	
全国大会支出	3,146,226	2,334,800	811,426	
国際研究集会支出	0	0	0	
支部・分科会研究発表会	362,861	35,166	327,695	
雪崩対策の基礎技術研修会	976,477	398,373	578,104	
科研費補助事業	900,025	800,384	99,641	
支部・分科会研修会等	608,169	472,905	135,264	
普及・啓発事業支出	167,777	141,750	26,027	
褒賞費	280,191	256,954	23,237	
会誌その他資料の刊行 (3)	7,962,060	4,780,920	3,181,140	
「雪水」発行経費	4,749,698	3,500,105	1,249,593	
「BGR」発行経費	42,537	241,230	-198,693	
支部・分科会機関誌発行費	666,614	723,295	-56,681	
名簿・学会案内作成費	467,000	0	467,000	
その他出版物作成費	2,036,211	278,660	1,757,551	
回収不能損(未収金放棄)	0	37,630	-37,630	

(単位:円)

科 目	2009 年度	2008 年度	増 減	備 考
<b>2. 管理費</b>	<b>10,960,965</b>	<b>9,685,644</b>	<b>1,275,321</b>	
本部	10,349,139	9,168,480	1,180,659	
事務局費	8,930,780	7,885,823	1,044,957	
給料手当	4,033,220	3,254,689	778,531	
アルバイト	14,180	32,675	-18,495	
福利厚生費	524,309	346,432	177,877	
旅費交通費	126,700	14,800	111,900	
通信運搬費	322,713	277,841	44,872	
消耗品費	165,606	202,953	-37,347	
印刷製本費	69,300	67,415	1,885	
光熱費	148,372	172,638	-24,266	
賃借料	2,922,000	2,922,000	0	
リース料	394,380	394,380	0	
保険料	0	0	0	
諸謝金	210,000	200,000	10,000	
雑費	29,023	8,560	20,463	
支払手数料	216,586	113,630	102,956	
会議費	592,750	580,467	12,283	
未収会費放棄損	580,000	580,000	0	
支部	560,056	380,311	179,745	
北海道支部	58,513	36,139	22,374	
東北支部	118,283	75,215	43,068	
北信越支部	219,202	124,425	94,777	
関東以西支部	164,058	144,532	19,526	
分科会	51,770	136,853	-85,083	
水河情報センター	735	735	0	
極地雪水分科会	500	1,025	-525	
雪崩分科会	49,170	134,568	-85,398	
雪水工学分科会	1,365	525	840	
経常費用計	25,787,914	19,837,017	5,950,897	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	-1,778,604	724,033	-2,502,637	
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
期末棚卸残高	862,270	638,367	223,903	
経常外収益計	862,270	638,367	223,903	
(2) 経常外費用				
期首棚卸し残高	638,367	1,979,079	-1,340,712	
その他回収不能損	0	45,000	-45,000	
経常外費用計	638,367	2,024,079	-1,385,712	
当期経常外増減額	223,903	-1,385,712	1,609,615	
税引前当期一般正味財産増減額	-1,554,701	-661,679	-893,022	
一般正味財産期首残高	60,981,591	61,790,060	-808,469	
一般正味財産期末残高	59,426,890	61,128,381	-1,701,491	
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>59,426,890</b>	<b>61,128,381</b>	<b>-1,701,491</b>	

## 貸借対照表

(2010 年 3 月 31 日現在)

(単位: 円)

科 目	2009 年度	2008 年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,897,001	3,380,442	2,516,559
現金	188,967	129,702	59,265
預貯金	5,475,791	3,003,524	2,472,267
振替口座	232,243	247,216	-14,973
未収会費	1,844,000	2,166,000	-322,000
その他未収金	333,903	38,000	295,903
棚卸資産	862,270	638,367	223,903
流動資産合計	8,937,174	6,222,809	2,714,365
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	21,300,000	21,300,000	0
国 債	2,300,000	2,300,000	0
地方債	19,000,000	19,000,000	0
井上フィールド科学研究助成基金	20,000,000	20,000,000	0
地方債	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	41,300,000	41,300,000	0
(2) 特定資産			
公益事業準備資金			
調査・研究活動基金	1,492,000	1,150,000	342,000
研究会運営基金	4,120,146	3,703,000	417,146
出版事業基金	6,210,000	8,770,000	-2,560,000
特定資産合計	11,822,146	13,623,000	0
(3) その他固定資産			
敷金	2,115,000	2,115,000	0
電話加入権	149,968	149,968	0
その他固定資産合計	2,264,968	2,264,968	0
固定資産合計	55,387,114	57,187,968	-1,800,854
資産合計	64,324,288	63,410,777	913,511
II. 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	4,844,000	2,332,000	2,512,000
預り金	53,398	47,786	5,612
未払金	0	49,400	-49,400
流動負債合計	4,897,398	2,429,186	2,468,212
負債合計	4,897,398	2,429,186	2,468,212
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	59,426,890	60,981,591	-1,554,701
(内基本財産への充当額)	[41,300,000]	[41,300,000]	[0]
正味財産合計	59,426,890	60,981,591	-1,554,701
負債及び正味財産合計	64,324,288	60,981,591	3,342,697

## 社団法人日本雪水学会 財産目録

(2010 年 3 月 31 日現在)

(単位円)

科 目	金 額
1. 資産の部	
1. 流動資産	
現 金 預 金	
現 金	
本 部	23,940
北海道支部	109,643
東北支部	6,599
北信越支部	23,953
関東以西支部	5,204
氷河情報センター	0
極地雪水分科会	0
雪崩分科会	19,628
雪水工学分科会	0
	188,967
預 貯 金	
本部：三井住友銀行飯田橋支店 6321723	4,036,152
三井住友銀行飯田橋支店 6802408	964,148
通常郵便貯金	56,090
北海道支部：北洋銀行北 7 条支店	48,809
東北支部：通常郵便貯金	181,821
北信越支部：北越銀行大島支店	31,692
関東以西支部：三菱東京 UFJ 銀行 駒込支店	23,976
氷河情報センター：三菱東京 UFJ 銀行 板橋支店	38,881
極地雪水分科会：通常郵便貯金	48,868
雪崩分科会：通常郵便貯金	3,966
雪水工学分科会：横浜銀行 川崎支店	41,388
	5,475,791
振 替 口 座	
本部：00150-8-134091	146,853
本部：00130-0-776480	0
東北支部：02220-8-90361	75,000
北信越支部：00610-9-4671	3,160
雪崩分科会：00670-0-26949	7,230
	232,243
未 収 金	
未収会費	1,844,000
その他未収金	333,903
	2,177,903
棚 卸 資 産	
雪水	477,972
積雪・雪崩分類	172,105
雪水研究大会講演要旨集	51,600
Bulletin of Glaciological Research	33,682
北海道の雪水	2,100
北海道支部 50 周年記念誌	53,235
東北の雪と生活	19,000
雪水北信越	52,576
	862,270
流 動 資 產 合 計	8,937,174

科 目	金 額		
2. 固定資産			
基 本 財 産			
第 268 回利付国債	2,300,000		
東京都公募公債第 619 回	3,000,000		
広島市平成 20 年度第 5 回公募公債	11,000,000		
埼玉県平成 13 年度第 3 回公募公債	5,000,000		
東京都公募公債第 762 回	10,000,000		
東京都公募公債第 619 回	10,000,000		
		41,300,000	
特 定 資 產			
公益事業準備資金			
郵便定額貯金	3,609,000		
銀行定期預金	8,213,146		
		11,822,146	
その他の固定資産			
敷金			
神田駿河台日本化学会館 3F	2,115,000		
電話加入権			
H 18-01001752, H 14-01002635	149,968		
		2,264,968	
固 定 資 產 合 計			55,387,114
資 產 合 計			64,324,288
2. 負債の部			
1. 流 動 負 債			
前受金			
会費収入前受	4,844,000		
		4,844,000	
預り金			
源泉徴収税・保険料	53,398		
		53,398	
流 動 負 債 合 計			4,897,398
負 債 合 計			4,897,398
正 味 財 產			59,426,890
負 債 ・ 正 味 財 產 合 計			64,324,288

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債権…取得価格をもって貸借対照評価額とする。

#### (2) 棚卸し資産の評価基準及び評価方法

学会機関誌、講演要旨集等を個別法に基づき、印刷原価にて1年間棚卸し資産とする。

#### (3) 消費税の会計処理

消費税の課税団体ではなく、税抜き方式を採用している。

### 2. 会計方針の変更

#### (1) 収支計算書における資金の範囲

公益法人会計基準への適応のため、資金の範囲を変更した。

資金の範囲には、現金預金、未収会費、前受会費、未収金、前払金、仮払金、立替金、未払金、前受金、及び預り金を含める。

#### (2) 未収会費の範囲

次年度会費（前受）の未収は、未収金に計上しないことに変更した。

2008年度決算に遡って適用し、当該変更による影響額は、2008年度末で4,704,000円（資産）の減少である。

#### (3) 正味財産増減計算書の受取会費及び収支計算書の会費収入の範囲

当該年度分の会費合計に変更した。

### 3. 基本財産の増減はない。

### 4. 基本財産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				—
国債	2,300,000	0	[2,300,000]	—
地方債	39,000,000	0	[39,000,000]	—
合 計	41,300,000	0	41,300,000	—

### 5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、2010年3月31日現在の評価額及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
国 債			
第268回利付国債（10年）	2,300,000	2,405,418	105,418
地方債			
埼玉県平成13年度第3回公債	5,000,000	5,084,550	84,550
東京都公債第762回	10,000,000	10,340,270	340,270
東京都公債第619回	13,000,000	13,555,789	555,789
広島県平成20年度第5回公債	11,000,000	11,130,163	130,163
合 計	41,300,000	42,516,190	1,216,190

## 別添 C

## 2010年度 事業計画書

事業分類	事業小分類	事業名	担当
(定款第5条1号) 雪氷及び寒冷に関する調査、研究	調査	雪氷災害調査チームによる調査	北海道支部
		雪氷調査	関東以西支部
		雪崩調査	雪崩分科会
		雪合宿の実施	雪氷化学分科会
	研究	氷河の研究・調査活動に対する援助と啓蒙	氷河情報センター
		世界各地の氷河研究に関する資料等の収集	氷河情報センター
		ワーキンググループによる研究計画の検討・極地雪氷用語集の改訂	極地雪氷分科会
		分科会会員に対する研究協力	雪崩/衛星
		衛星・海水用語の見直し	衛星観測分科会
		井上フィールド科学研究基金による研究助成	本部(学術)
(定款第5条2号) 雪氷及び寒冷に関する研究会、講演会、展示会等の開催	研究発表会	2010年度雪氷研究大会(仙台)の開催(日本雪工学会と合同)	本部(事業)
		公開シンポジウムの開催(科研費補助事業「雪氷楽会」在仙台)	本部(事業)
		日本地球惑星科学連合2010大会レギュラーセッションの開催	本部(事業)
		IGS Sapporo 2010の開催	本部(事業)
		北海道支部研究発表会の開催(札幌市)	北海道支部
		東北支部研究発表会の開催(仙台市)	東北支部
		北信越支部研究発表会・製品発表討論会(小千谷市)	北信越支部
		雪氷物性シンポジウム2010の開催	雪氷物性分科会
		凍土に関連する研究発表会の後援	凍土分科会
		研究セッションの開催	気象水文分科会
	研修会	第21回雪崩対策の基礎技術研修会の開催	本部(事業)/雪崩分科会
		北海道支部 春の講演会の開催(札幌市)	北海道支部
		北海道支部 地域講演会の開催	北海道支部
		東北支部 特別講演会の開催(仙台市)	東北支部
		東北支部 25周年記念講演会の開催(新庄市)	東北支部
		東北支部 見学会または雪に関する講習会の開催(1ヵ所)	東北支部
		東北支部 子供(親子)を対象とする雪水観察会の開催(3ヶ所)	東北支部
		北信越支部 講演会の開催(2回)	北信越支部
		北信越支部 見学会の開催(1回)	北信越支部
		北信越支部 学習会の開催(新潟、長野、富山、石川、福井地区)	北信越支部
		北信越支部 講習会の開催(1回)	北信越支部
		関東以西支部 関西分会講演会の開催(1回)	関東以西支部
		関東以西支部 積雪観測講習会の開催(2回)	関東以西支部
		関東以西支部 関東分会雪氷サロンの開催(1回)	関東以西支部
普及・啓発	社会貢献活動(展示物作成・巡回展キットの貸出し) 各ホームページの運営・改善・充実活用、IT環境整備 雑誌「雪氷」ならびにWEBを通じての情報提供 研究成果普及事業 教育普及に関する企業事業の開催(1回) 衛星データ利用情報の提供 雪氷工学に関する情報交換 地球惑星連合大会関連セッションとの協力 メーリングリストの運用・活用	ミニシンポジウム開催の検討	氷河情報センター
		オーガナイズドセッションの開催(総会時)	極地雪氷分科会
		講演会・セミナーの開催	凍土分科会
		第13回全国山岳・スキー場雪崩安全セミナーの開催	雪崩分科会
		第14回全国山岳・スキー場雪崩安全セミナーの開催	雪崩分科会
		講演会の開催	衛星/工学/化学/吹雪
		社会貢献活動(展示物作成・巡回展キットの貸出し)	本部(広報委員会)
		各ホームページの運営・改善・充実活用、IT環境整備	本部/各支部分科会
		雑誌「雪氷」ならびにWEBを通じての情報提供	氷河情報センター
		研究成果普及事業	北海道支部
褒賞	社会貢献活動(展示物作成・巡回展キットの貸出し) 各ホームページの運営・改善・充実活用、IT環境整備 雑誌「雪氷」ならびにWEBを通じての情報提供 研究成果普及事業 教育普及に関する企業事業の開催(1回) 衛星データ利用情報の提供 雪氷工学に関する情報交換 地球惑星連合大会関連セッションとの協力 メーリングリストの運用・活用	教育普及に関する企業事業の開催(1回)	北信越支部
		衛星データ利用情報の提供	衛星観測分科会
		雪氷工学に関する情報交換	雪氷工学分科会
		地球惑星連合大会関連セッションとの協力	気象水文分科会
		メーリングリストの運用・活用	各分科会
(定款第5条3号) 会誌その他資料の刊行	学会誌	学会賞の選考・表彰	本部(学術)
		中谷宇吉郎科学奨励賞の候補者推薦	本部(学術)
		2010年度東北雪氷賞の表彰・選考委員会開催	東北支部
		2010年度北信越支部賞の表彰	北信越支部
		「雪氷」第72巻3~6号、第73号1~2号の刊行	本部(編集)
	支部等機関誌	「Bulletin of Glaciological Research (BGR)」Vol.28の刊行	本部(BGR)
		北海道支部機関誌「北海道の雪氷」29号の刊行	北海道支部
		東北支部機関誌「東北の雪と生活」25号の刊行	東北支部
		北信越支部機関誌「雪氷北信越」30号の刊行	北信越支部
		関東以西支部機関誌「雪氷フォーラム」9号の原稿作成	関東以西支部
	その他出版物	各ニュースレターの刊行	北海道/東北/関東/雪崩
		積雪観測ガイドブックの刊行	本部(事業)
		雪氷用語辞典の編集(2年計画、2011年度刊行予定)	本部(事業)
		薄片写真資料の出版	北海道支部
		東北支部25周年記念誌の刊行	東北支部
(定款第5条4号) その他この法人の目的達成に必要な事業	管理事項	PCI2010報告の「雪氷」への投稿	雪氷物性分科会
		2010年度通常総会、理事会並びにその他会合の開催	本部(総務)/各支部分科会
		2011・2012役員選挙の実施	本部(総務)

## 別添 D

**2010 年度収支予算書**  
(2010 年 4 月 1 日から 2011 年 3 月 31 日まで)

単位 (円)

	2010 年度予算額	2009 年度予算額	増減
<b>I. 事業活動収支の部</b>			
事業活動収入			
1. 基本財産運用収入 基本財産利息	309,300	309,300	0
2. 特定資産運用収入 井上基金利息	293,000	293,000	0
3. 会費収入 正会員費会費 特別会員費 賛助会員費 購読会員費 分科会員費 支部会員費	6,073,200 580,000 3,140,000 1,308,000 45,000 0	6,583,920 580,000 3,250,000 1,320,000 85,000 0	-510,720 0 -110,000 -12,000 -40,000 0
4. 事業収入 研究大会収入 研修会収入 出版収入	3,082,875 710,000 2,437,000	2,542,500 970,000 3,380,000	540,375 -260,000 -943,000
5. 助成金収入 科学研究費補助金	900,000	950,000	-50,000
6. 寄付金収入 調査寄付金	0	0	0
7. 雜収入 中谷奨励賞選考委託 受取利息 雑収入	100,000 21,240 15,000	300,000 11,010 15,000	-200,000 10,230 0
8. 公益事業準備資金取崩収入 公益事業準備資金取崩収入	7,232,000	6,860,000	372,000
事業活動収入計	26,246,615	27,449,730	-1,203,115
事業活動支出			
1. 事業費支出 調査研究事業 研究会研修会事業 出版事業	1,378,000 8,003,579 6,626,600	1,183,000 6,867,835 8,091,600	195,000 1,135,744 -1,465,000
2. 管理費支出 事務費 給与等人事費 家賃・共益費 会議費 役員選挙費 支払い手数料 雑費 支部管理費	1,469,380 4,300,000 2,922,000 716,000 140,000 150,000 30,000 543,340	1,469,380 4,300,000 2,922,000 716,000 0 150,000 30,000 634,100	0 0 0 0 140,000 0 0 -90,760
3. 公益事業準備資金繰入支出 公益事業準備資金繰入支出	0	1,000,000	-1,000,000
事業活動支出計	26,278,899	27,363,915	-1,085,016
事業活動収支差額	-32,284	85,815	-118,099
<b>II. 投資活動収支の部</b>			
投資活動収入	0	0	0
投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	-32,284	85,815	-118,099
前期繰越収支差額	5,084,358	5,801,575	-717,217
次期繰越収支差額	5,052,074	5,887,390	-835,316